

第42回

関東消化器内視鏡技師学会

In 柏の葉 ▶ 第1報 ◀

内視鏡医療の発展は、技術と知識を繋ぎ、医療者と患者を繋げることで、人々の健康な未来を支えています。私たち消化器内視鏡技師は、医療の現場で重要な「懸け橋」としての役割を担っています。医療現場の一員としての繋がりを深め、患者さんの未来に光を灯すための新たな知見や視点を、本学会で共有し、創造する場にしたいと考えています。

開催日 2025年11月23日（日・祝）

会場 柏の葉カンファレンスセンター（千葉県柏市）

最寄り駅 つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」西口より徒歩2分

学会長 大部 智栄子（元 辻仲病院柏の葉）

【テーマ】

「繋ぐ、繋げる、繋ぎあう」

～消化器内視鏡技師として「懸け橋」の役割を考える～

開催内容(予定)

午前

発表・講演(学会出席証明書発行)

要望演題:演題募集中

一般演題:演題募集中

特別講演:池松 弘朗先生 (東京大学医科学研究所附属病院)

午後

A:機器取扱い講習会(基礎編)

B:大腸用手圧迫の実際

C:講演 (鎮静薬、劇薬・劇物の管理、腸管洗浄剤について)

詳細は 関東消化器内視鏡技師会のホームページをご参照ください。

学会についてのお問合せはこちら



学会に関する
問合せ用



関東消化器内視鏡技師会
ホームページ



一般社団法人関東消化器内視鏡技師会

演題募集要項

メインテーマに関連した演題を募集します。

(演題数や内容により、シンポジウムに組み込む場合もありますのでご了承ください)

【一般演題】

内視鏡看護、検査、前処置、洗浄・消毒関連、治療、機器・処置具、管理、教育など、内視鏡に関する内容

申込締切:2025年8月29日(金)

申込方法:どなたでも応募できます。すべてWeb(メール)による応募になります。

「要望演題」または「一般演題」を明記の上、抄録原稿(提出抄録作成例を参照)を添付して、下記のメールアドレスに送信して下さい。

演題採否:応募後、おおむね1週間以内に受領確認の返信を致します。返信が届かない場合は応募が受理できていない可能性がありますので再度送信して下さい。

応募先: kanntou.gakkai.42@gmail.com (演題応募専用)

【提出抄録作成例】

A4サイズを選択し、作成フォントをMicrosoft Wordの明朝体、演題名は12ポイント、本文・他はすべて10.5ポイントで作成し、文字数は本文のみ800字以内(厳守)です。

A4サイズで設定して下さい。

「要望」・「一般」のいずれかを明記

演題名…… (12ポイント)

(これより下は、10.5ポイントで作成)

施設名…1) ○○○○、2) ○○○○、3) ○○○○

発表者名…○○○○1)

共同演者名…○○○○1)、○○○○1)、○○○○2)、○○○○3)

※これより本文(800字以内)

【目的】……

【方法】……

【結果】……

【考察・結論】……

【結語】……

【連絡先】住所〒 ……県(都) ……市(区/群) ……町……

TEL ……

* 学会発表では本文中に倫理的配慮の記述を行うこと

* 施設内に倫理審査委員会が設置されていない場合でも、施設長の許可や院内での承認手続きを経ている研究については、応募が可能です。適切な手続きを経た上で、ぜひご発表をご検討ください。(記載例)施設長の許可を得た場合)「本研究は○○病院(または○○施設)において、施設長の許可を得た上で実施し、研究の目的や方法について対象者に説明し、書面による同意を取得した。

【演者の情報】

①演者名(ふりかな)

②内視鏡技師資格の有無

③関東消化器内視鏡技師会の会員有無